

2018年4月18日

三井製糖株式会社

<https://www.mitsui-sugar.co.jp/>

<https://www.facebook.com/MitsuiSugar.Co.Ltd/>

ヨハン・ヤコブ美術館への当社所蔵絵画の貸出しについて

この度、三井製糖株式会社（以下「当社」）はスイス チューリッヒにある“Johann Jacobs Museum（ヨハン・ヤコブ美術館）”で開催されている展覧会に、当社が保有する絵画（油彩）「明治拾八年に於ける布哇（ハワイ）砂糖耕地の情景」の貸出しを行いました。

作品名：「明治拾八年に於ける布哇（ハワイ）砂糖耕地の情景」

作者：Joseph Dwight Strong（ジョセフ・ドワイト・ストロング、アメリカ）

貸出先：Johann Jacobs Museum（ヨハン・ヤコブ美術館 スイス チューリッヒ）

展覧会期：2018年2月8日～2018年5月31日

展覧会タイトル：

A Painting for the Emperor: Japanese Laborers on Sugar Plantations in Hawai'i

ヨハン・ヤコブ美術館について

同美術館は、第二次大戦後、コーヒーやチョコレートの交易で財を成したクラウス・J・ヤコブ氏が設立した財団が運営しています。同財団は、世界の子供や若者たちの未来を支援する取り組みなど様々な社会貢献活動を行っており、その取り組みの一つとしてヨハン・ヤコブ美術館を運営しています。同美術館はスイス、チューリッヒ湖畔に建つ瀟洒な美術館です。

展覧会概要について

明治維新以降、多くの日本人がハワイの開拓を目指す中、その交通手段として蒸気船が利用され、動力源の石炭産業が発達しました。また日本から着物等の様々な物資や文化がハワイに渡り、ハワイから砂糖や文化が日本やアジアに伝わりました。同財団は、こうした明治維新以降盛んになった交易に着目し、チューリッヒ大学の協力のもと、明治維新150周年に当たる2018年、日本と外国との国際的な「つながり」をテーマとした展覧会を開催することとなりました。

作品の説明と貸出しするに至った経緯

本作品は、当社の前身の一つである台湾製糖の創立発起人7名の内の一人（同社、相談役）であり、またハワイ国代理公使兼総領事として日本からハワイへの移民の橋渡しに尽力したロバート・W・アーウィン氏（Robert Walker Irwin、1844年1月7日～1925年1月5日）の妻である武智イキ様より寄贈された絵画です。

本作品は、日系移民によるハワイマウイ島でのサトウキビ畑の開拓・栽培の情景を描写した作品で、一説では、アーウィン氏の命によりアメリカ人画家、ジョセフ・D・ストロングが描いたと云われ、また時のハワイ国王が明治天皇のために描かせた絵とも云われています。

今回、ヨハン・ヤコブ美術館より、本作品を日本とハワイの交易の歴史を示す貴重な記録として展覧会の中心展示物の一つとしたいのご依頼があり、これは当社にとって本作品の文化的価値を評価されたものであり、光栄な申し出として協賛・貸出しを行うこととなりました。

展覧会の主な企画とその他の展示

- ・ 記者会見、オープニング・セレモニー：2018年2月8日（木）
 本田悦朗 スイス駐箚特命全権大使ご出席
- ・ イギリスの資料館で保存されているハワイ諸島と日本の間を運航していた船のモデル
 (全長3メートル、金属及び木材で製作)
- ・ 当時のハワイの日本人労働者の写真コレクション
- ・ 本企画をテーマとしたパネルディスカッションやワークショップ

参考)

① 「明治拾八年に於ける布哇（ハワイ）砂糖耕地の情景」



② ヨハン・ヤコブ美術館 展覧会告知

ホームページ

<http://johannjacobs.com/en/formate/a-painting-for-the-emperor/>

Facebookページ

<https://www.facebook.com/johannjacobsmuseum/>

以上

問合せ先
三井製糖株式会社
総務人事部総務課
Tel : 03-3663-3112
Fax : 03-3664-6778
Soumu-ka@mitsui-sugar.co.jp